

「笑い」に懸ける青春

舞台芸術に関する数ある大学公認サークルの中から、
プロの芸人を輩出している「お笑い工房LUDO」、
人間国宝である野村万作さんが設立した「狂言研究会」を紹介します。

お笑い工房LUDO

早稲田大学お笑い工房^{ルード}LUDOは、1998年に設立されたお笑いサークルです。日本最大規模のお笑いサークルとして、大会(NOROSHI、国民的大学生芸人グランプリ～大学芸会～など)でも数々の実績を上げています。プロの芸人になる部員も多く、有名な卒業生にはひょっこりはんさん、ハナコの岡部大さん、Gパンパンダさん(P22)、にゃんこスターのアンゴラ村長さん、カニササレアヤコさん(P28)などがいます。

サークルの活動としては、月1回、定期ライブを開催しています。毎週水曜日と土曜日に、ライブに向けてネタ見せを行い、ライブの質の向上を目指しています。コロナ禍により活動を停止していましたが、10月の新歓ライブより再開しました。



Twitter
「早稲田大学お笑い工房LUDO」もしくは
@wasedaLUDOで検索



狂言研究会

狂言研究会は狂言師の野村万作先生(1953年文学)が早稲田大学在学中の1950年に設立されたサークルで、狂言の実演と研究という2本柱で活動しています。半年近く狂言の練習を続け、あるいは狂言に対する理解を深めつつ書き表し、年2回の公演会が実演・研究の発表機会となります。

通常、週2回の活動日に研さんを積む日々でしたが、コロナ禍によりオンラインを併用した練習にシフトしています。また、LMS(オープンソースの学習管理システム)を導入・活用し、サークル全体で狂言を理解していく活動も進めている最中です。

三間四方の舞台上で自らを表現し見つめる流れは、今も昔も変わることなく脈々と受け継がれています。



ウェブサイト
<https://www.waseda-kyogen.work/>



Twitter
「早稲田大学狂言研究会【大学公認】」もしくは
@waseda_kyogenで検索

